

② 釧路＝丘珠路線

[取組事例]

- 取組種別：利用者利便性の向上
- 特徴：運航情報モニターの設置
- 取組の内容：釧路駅前バスターミナルに釧路空港各路線の運航情報を映し出すディスプレイを設置し、リアルタイムな情報提供をすることで利用者の利便性向上に繋がったと考える。

[路線特性]

- 道東の経済等の中心的機能を担う中核都市である当該地域においては、札幌圏域とのビジネス流動は多いものの、航空路の利用が進んでいない。
- 2地域間のビジネス移動は多いものの、冬期の欠航リスクが高いことや他の交通機関より割高な運賃設定により、航空の利用が進んでいない。
- 観光需要も一定程度あるが、更なる潜在的な需要拡大に向けた新たな利用者の開拓が必要となっている。

[取組の実施方法]

- 悪天候により欠航（春夏の霧：釧路、冬季の雪：丘珠）が多発するため、利用者には不利益を生じさせない細やかな配慮が必要となっている。そのため、市街地から空港アクセスバスが運航している主要ターミナルにおいて、リアルタイムの運航情報を提供し、空港代替交通機関への変更がスムーズに実施できるようにすることで、航空利用のイメージ向上を図る。